

見守り活動をはじめたきっかけを教えてください。

15年前、孫が小学校に入学するのを機に、長男一家が我が家の庭先に家を建てることになりました。家の前の道が三小の通学路でしたので、万一にも工事の車が小学生を傷つけてはいけないと思い、家の前に立って児童優先の交通整理を始めました。

当初は、登校、下校時に立っていたのですが、今は、登校時だけ立っています。

毎日どのくらい見守り活動をされているのですか。

児童が通学する日の午前7時25分から55分まで行っています。配布されている「通学路安全パトロール」のグリーン羽織をかけて「〇〇〇ちゃん、おはようございます。」「行ってらっしゃい。」と声掛けをしています。「学校だより」を学校からいただいでいて、「今日は、△△△に見学だね。」と話題も増えて親交が深まってきました。



活動していて、嬉しかったこと、印象に残っていることを教えてください。

15年前の小学校5～6年生も今や社会人になりました。卒業生で高校、大学に通っている人たちと偶然、電車で会うこともあります。見上げるほど大きく逞しくなり、理知的な顔になり、明るく健康そうな姿を見ると、みんな将来有望な若者になっていると感じます。姓名を思い出すことはできませんが、そのような若者と知り合いであることを誇らしく思っています。

最近の小学生を取り巻く環境について、どのように感じますか。

平成9年の神戸連続殺傷事件や平成16年の佐世保小6同級生殺害事件など子ども同士の恐ろしい出来事や「いかのお寿司」¹の防犯標語ができた頃より、平穏になったと思います。私は小学2年生の8月、八王子空襲で家を焼かれ焼夷弾の中を逃げ惑った経験があります。何も無い時代でしたが、今でも交流できる大

切な友人がいます。

平和とゆとり、進んだ文化に恵まれた今の小学生は、良い友人を見つけて、共に心身を鍛えてほしいと思います。

これからの国立市へ思うことはありますか。

今年の11月23日、三小の音楽会に招待され、若々しく力強い歌声に魅了されました。選曲も映画音楽やディズニーの名曲などコーラスが素晴らしいです。

少年時代に覚えたメロディやリズムは生涯忘れないです。小学生が良い音楽を聴き、演奏することは、「音楽の国立」の真骨頂ではないでしょうか。

¹防犯標語で、いかない、のらない、おおきなこえをだす、すぐにげる、しらせるの頭文字で、「いかのおすし」と読んでいます。

社会奉仕功労



濱野 賢氏

平成15年～現在

第三小学校の児童の登校の安全見守り活動を行っている。